



▲表彰を受ける受賞者



▲展示された作品（一部）

第46回小中学生書初め展
2月5日(金)から7日(日)までの3日間、市民会館で『第46回小中学生書初め展』（登別市文化スポーツ振興財団主催）が開催されました。この催しは、書道文化振興や生涯学習教育の一環として昭和45年から開かれており、46回目となることは、市内の小・中学生などから応募された計218点の力作が展示されました。6日(土)には表彰式が行われ、218点の作品から25点が表彰されました。表彰作品を中心とした気迫のこもった書初めは、書道という伝統文化のほりべつ子どもたちにも根付いていることを感じさせました。

気迫もふれる作品

2/5~7

**2月8日(月)から
総合体育館の利用再開**
総合体育館リニューアルオープン
総合体育館の大規模改修工事が完了し、2月8日(月)から一般利用を再開しました。これに伴い、2月2日(火)には、『総合体育館リニューアルオープン記念事業』（市、市教育委員会主催）を開催。一般利用再開前の期間を利用して、登別身体障害者福祉協会の皆さんを招待し、リニューアル後の総合体育館内を見ていただいたほか、各種スポーツの体験を通じ、その楽しさを体験していただきました。
参加者は「総合体育館がきれいになってうれしいです。久しぶりにスポーツができました」と笑顔で話していました。

2/8



▲床の研磨や壁の塗装など、さまざまな工事が行われたアリーナでスポーツを楽しむ参加者

登別ブランド推奨品に
新たに5商品が仲間入り

平成27年度登別ブランド推奨認定証交付式

2月12日(金)、市役所で『平成27年度登別ブランド推奨認定証交付式』（登別ブランド推進協議会主催）が開催されました。

この取り組みは、登別の豊かな自然や文化から生み出される加工食品のうち、特に優れた商品を『登別ブランド推奨品』として認定することで、その販路拡大や販売促進につなげ、地域経済活性化を促進することを目的に行っています。

今回、新たに認定されたのは、(有)肉のあさひの『北海道登別の鹿肉じんぎすかん』と『北海道登別の鹿肉ハンバーグ』、(株)伊奈不動産の『のぼりべつエゾシカカレー煮』、(株)のぼりべつ酪農館の『登別チーズニュービアンカ(乳白華)』と『胆振ホエー豚のソーセージ天干塩』の5商品で、今回の認定により、登別ブランド推奨品は、合わせて13事業者・28商品となります。

各商品の販売店などは、登別ブランド推進協議会事務局（商工労働グループ内・☎2171）にお問い合わせください。

2/12



▲新たに『登別ブランド推奨品』に認定された自社の商品を手にする事業者



▲今回『登別ブランド推奨品』に認定された、地元産一次産品などを活用した自慢の商品